

令和8年2月8日執行

神奈川県第5区選挙区(横浜市戸塚区、泉区)

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

前向く政治を始めよう！ここが日本の分水嶺

激動する世界情勢の中、「理想を語るだけ」で政治が前に進む時代は終わりました。

いま必要なのは、自律できる日本、そして、より信頼される日本。

私は地方議員として19年間、地域の現場に立ち続けてきました。所属市議会では現職として初めて、出産・子育てを経験しながら議員活動を行ってきました。

暮らしの中で感じてきた課題、現場でしか見えない矛盾や声を、これからも政治に反映していきます。

今こそ、停滞してきた日本の政治を動かすチャンス。みなさんとともに、前向く政治を始めます。



久坂くにえを動画でみる

プロフィール

●鎌倉市議会議員連続5期 ●議長・監査等歴任
●出産議員ネットワーク顧問
家族:夫、長男(高3)、長女(小5)
趣味:旅行、読書、(マンガも)、コーラス 2025泉区第九の会合唱団参加(保護者コースの指揮も!)
●2024年衆議院議員選挙 南関東ブロック比例代表次点



食料品消費税を2年間でゼロへ



現役世代の社会保険料負担を引き下げ



- 理念で国は守れない。インテリジェンス政策等推進
- 教育無償化のその先へ。教育の質を高める
- 過去最多の不登校。子供たちの学びの保障と、心のケアを
- 介護、出産子育てでキャリアを諦めない社会
- 2027年国際園芸博覧会を戸塚区、泉区のまちづくりに活かす取組を

実現する力がある

- 先送りしない社会保障制度改革 余剰病床の廃止、電子カルテの導入実現
- 外国人問題に対応する。人口戦略本部発足
- 高校授業料無償化、小学校給食も無償化へ



日本維新の会公認
くさか
久坂くにえ

さかい(坂井)学プロフィール

昭和40年9月4日生まれ

- 野球少年
(武蔵府中リトルシニア、都立国立高校)
- 東京大学法学部卒
- 松下政経塾時代に、熊本県などで地域づくり活動に従事。
- 政経塾卒塾後、熊本県で浄化処理の会社で働きながら、自然農法による農作物栽培を実践。
- 東日本大震災直後に地元の仲間たちと募金、炊き出し、物資提供などの活動をする「ゆいっく横浜言いだしっぺ支部」を立ち上げ、現在もご縁をいただいていた日本各地の復興応援を行っている。
- 地方創生、復興応援、防災、「おひとりさま」等をライフワークにしている。

主な経歴(衆議院議員6期)
防災担当大臣 国家公安委員長
内閣官房副長官
総務副大臣 兼 内閣府副大臣
財務副大臣
国土交通大臣政務官 兼 復興大臣政務官
自民党 2027横浜国際園芸博覧会(花博)推進特命委員長

元 横浜市立豊田中学校 PTA会長
家族:妻と娘3人
趣味:野菜づくりとスパイスを使った料理づくり
好きな言葉:「雑魚は雑魚なり大海を泳ぐ」
sakaimanabu.com

国民の安全な生活、
安心な毎日を全力で守るために

経済と暮らし

賃金アップは当たり前前の社会へ
戦略的財政出動で「強い経済」を
生活インフラの維持更新充実を

防災と警察行政

防災担当大臣の経験を経に防災
対策を加速
国家公安委員長の経験をもとに、
安全な社会を

「おひとりさま」問題、
労働力不足

身寄りがなくとも安心して幸せ
に生活できる社会制度の実現

社会保障と教育

労働力不足への対応

安心して住める地域の基本条
件である、適切な医療と介護
体制の整備
生き抜く力と自ら考える力を
養成する教育を

国家のかたち・地方創生

地方の元気こそ日本の活力へ
横浜花博 GREEN EX
PO2027」を起爆剤とした
地域活性化

国民が希望を創り、
ともに実現する
国へ

言いだしっぺ

これからも、ひたすらに、
日本のために。

日本がどういう国であるべきか。あるべき姿はどのようなものか。様々な切り口から多様な答えがあると思いますが、私は東京のような大都市のみならず、日本全国の各地域に活気があり、様々な発信力があり、世界からも注目される、そういう足腰の強い地域の集合体でありたいと思っています。

そして、住んでいる人が、ここでなら自分のやりたいことをできる、自分の生きたい人生を実現できると希望を持って生活でき、自分の子や孫にも住んでもらいたいと胸を張って薦められる地域だと考えます。

これは生き方の多様性を提示することにもなるので、地域だけでなく日本全体にとっても大きなプラスになるものです。

この観点から、私は地方創生を私のライフワークの一つとして位置付けています。そして現場を見、声を聞きながら、課題を整理して政策に落とし込み、結果につなげる努力をしています。

昨年、「新しい地方経済・生活環境創生本部」の政策の柱に入れた「ふるさと住民登録制度」と「広域リジョン連携制度」がスタートしました。次はこれらを活用して、全国各地で結果を出していくことが大切です。

「消滅自治体」が現実化していくなかで、この問題は待ったなしです。地方だけに効果があるのではなく、首都圏に住む我々にも新しい生き方の選択肢を提供し、幸福度を高めてくれるものと信じています。

言いだしっぺとして、国の変化を実感できるよう全力を尽くしていきます。



前防災担当大臣 国家公安委員長
さかい学
自由民主党
まなぶ

山崎誠の「いま」と「未来」のための〈6つの提案〉

プロフィール

1962年生。都立西高校、上智大学法学部卒、青山学院大学大学院修士課程修了。横浜国立大学大学院博士課程後期単位取得退学。建設会社、プラントエンジニアリング会社に計19年間勤務の後、横浜市議員(2期)、衆議院議員(4期)。立憲民主党では神奈川県第5区総支部長、環境エネルギー総合調査会事務局長、衆議院経済産業委員会理事、東日本大震災復興・原子力問題調査特別委員会理事を務める。2026年1月中道改革連合の結党に参加。趣味は写真撮影、絵画、自転車、トロンボーン演奏、アウトドア。

SNS/Webで情報発信中

Instagram: @makotoyamazaki
Facebook: yamazakimakoto5050
X: @yamazakimakoto
TikTok: yamazakimakoto_

Youtube: @山崎誠チャンネル
LINE: @yamazakimakoto
yamazakimakoto.jp



知恵と対話の「平和外交」で日本を守る

戦後80年、日本の誇り平和主義を深化させ世界の紛争ゼロに貢献します。戦争のリスクを高める「抑止」に偏ることなく、対話と信頼に基づく「安心供与」で徹底的に戦争を回避します。

「グリーンインフラと事前防災」でいのちを守る

災害に強い街づくりは、コンクリートだけでは実現できません。自然環境との調和と共生、地域防災の強化により災害に強い戸塚・泉をつくります。

戸塚・泉の「暮らし」を守り支える

国民の暮らしがまんなか。物価高から、地域経済とあなたの暮らしを徹底して守ります。賃金アップと物価の抑制で実質賃金プラスを実現します。

あなたに「誠実」な政治

政治を一部の企業や既得権益から、有権者の手に取り戻します。お金で動く政治から、国民の思いが動かす「まっとうな政治」へ。「誠」の名に恥じぬクリーンな政治を実践します。

「屋根と農地」からのエネルギー革命

地域にある豊かな資源、自然エネルギーを有効に活用します。資源を海外に依存する原発や火力発電に頼らない環境調和の自然エネルギー100%社会を目指します。

「お互いさま」が循環する共生のまちづくり

横浜の市民力を活かし、誰もが支え合いを実感できる地域を目指します。世代にかかわらず、誰もが「居場所」と「出番」のある社会、「孤立ゼロ」を目指します。

誠実な政治・責任の政治

今日に安心を、
未来に希望を。

食料品の消費税 0!
高齢者・こどもの孤立 0!
世界の紛争 0!



中道改革連合公認
山崎誠
やまざきとま

令和8年2月8日執行

神奈川県第5区選挙区(横浜市戸塚区、泉区)

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

暮らし
平和
人権

国民のためにブレずにはたらく 日本共産党

税金は国民のために使わせよう 家計を支える

政党名を書く
比例代表は
日本共産党と書き
ください

●統一協会と癒着
首相と自民党の「統一協会」
との癒着、スキャンダルが大
問題に。厳しく追及します。

●日中関係問題
関係悪化を招いた「台湾有
事発言」撤回を要求。日中関
係は「対立」から「対話」へ
再構築を提案しています。

人権
日本共産党は、選択的夫婦別姓制度、
ジェンダー平等社会の実現を掲げ、
外国人への差別、極右・排外主義を
許さず、多文化共生社会をめざし
ます。

政治とカネ
高市首相は自分
と自民党の「裏金」
疑惑をかくし、「裏
金」議員を公認。
企業・団体献金も
堂々と受け取る。

アメリカいいなり
高市政権は、トランプ
米政権の軍事力による
「力の支配」を容認。米
国いいなりで、他国に撃
ち込むミサイル等を増や
し軍事費はこの4年で、
9兆円を超え、暮らし犠
牲に軍備拡張へ暴走。

暮らし・経済
大株主・大企業利益優先の自民
政治。国民には増税、大企業には年
間11兆円の減税。どの党もこれらの
問題にはだんまり。

日本共産党は、財界・大企業優先の
ゆがんだ政治をおもとからただし
ます。大企業の内部留保581兆円
を賃金引き上げに活用、賃上げと
セットで労働時間の短縮、中小企業
支援で最低賃金は時給1500円に。
消費税廃止
ただちに一律5%に減税
インボイス廃止。国の緊急支援で医
療・介護の危機打開。学費の無償化、
食と農業を守り食料自給率向上。

暮らしも平和もこわす
高市政権の暴走に立ち向かう

看護師40年の経験を生かします
いのち・暮らし優先、憲法を
生かした政治へ

医療現場で働いてきて思うこと、誰もが
その人らしく今日を幸福に生きることが
あたりまえでありたい。誰に言われなく
ても自分の人生は自分で決める、安心して
こともを生み育てられる制度の充実と教
育費無償化を実現します。自分の年金額
で入所できる施設を増やし、認知症になっ
ても地域で住み続けられる支援・介護制度
の充実をはかります。

党5区医療・福祉対策委員長
●プロフィール
1952年石川県生まれ。看護専門学校卒。国立
金沢大学付属病院、医療生協かながわ生活協同
組合勤務。訪問看護ステーションいずみ所長など歴任。
現在、党県委員、党横浜西南地区常任委員。水彩画講師。
泉区美術会実行委員長。



日本共産党
高宮みち子
たかみや美智子

暮らしの財源→富めるものに応分の負担を。富裕層・大企業への減税見直しで30兆円の活用を

咲け！
わたしたちの未来！

投票日
令和8年

2/8 (日)

衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官
国民審査

【投票時間】
午前7時から
午後8時まで

仕事や旅行などで投票日に投票に行けない方は「期日前投票制度」をご利用ください。

投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
なお、投票所入場券がお手元に届く前でも、選挙人名簿に登録されていることが確認されれば、投票することができます。
また、18歳から投票することができます。18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができますので、ご家族で投票所にお出かけください。

- 衆議院小選挙区選出議員選挙
投票用紙（あさぎ色）には、候補者1人の氏名を記入します。
- 衆議院比例代表選出議員選挙
投票用紙（ピンク色）には、名簿届出政党等の名称を1つ記入します。
- 最高裁判所裁判官国民審査
投票用紙（うぐいす色）には、やめさせた方がよいと思う裁判官については、氏名の上の欄に×を書きます。
やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。

【身体に重度の障害のある方や要介護5の方（郵便等投票）】
右の表に掲げる一定要件にあてはまる方は事前に「郵便等投票証明書」の交付を受けた上で、自宅等で投票することができます（この方法は、郵便等による送付が必要です）。
制度の詳細については市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

	障害名	障害の程度
身体障害者手帳に 記載してある障害の程度	両下肢、体幹、移動機能の障害	1級・2級
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障害	1級・3級
	免疫、肝臓の障害	1級・2級・3級
	障害名	障害の程度
戦傷病者手帳に 記載してある障害の程度	両下肢、体幹の障害	特別項症～第2項症
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓の障害	特別項症～第3項症

介護保険の 被保険者証	要介護の 状態区分
	要介護5

衆議院議員総選挙
特設ホームページ
はこちら

